

赤字部分が申請者記入項目です

(様式第1号)

大館能代空港旅行商品造成支援事業 承認申請書

旅行商品造成前に申請してください。

令和 5 年 4 月 1 日

大館能代空港利用促進協議会

会長 福原 淳嗣 あて

申請者 住所 秋田市山王3丁目1-1

商号・名称 (株)秋田旅行

代表者職・氏名 代表取締役 秋田 太郎

事業者登録番号 観光庁長官登録旅行業第99999号

電話番号 018-860-1282

旅行業法に基づいて、観光庁等から登録されている番号を記載してください。

大館能代空港旅行商品造成支援事業の対象事業として承認を受けたいので、次のとおり申請します。

複数回の旅行日が設定されている場合は、最終の旅行行程の帰着日を催行終了日としてください。

1	旅行商品の名称	グリーンシーズン到来！北東北周遊5日間														
2	催行時期	令和 5 年 6 月 1 日 ~ 令和 5 年 6 月 1 7 日														
3	催行回数	3 回														
4	送客人数	50 人														
5	周知方法	新聞広告、旅行パンフレット、DM														
6	希望する支援内容	<table><tr><td>① 企画・プロモーション経費への支援</td><td>200 千円</td></tr><tr><td>② 貸切バス、乗合タクシー等の借上料への支援</td><td>要綱を確認し、催行人数に応じた金額としてください。</td></tr><tr><td>ア 秋田県内事業者名</td><td>： (株)秋田交通</td></tr><tr><td>イ 1台当たりの貸切バス等借上料</td><td>： 100 千円</td></tr><tr><td>ウ 催行1回当たりの貸切バス等借上台数</td><td>： 1 台</td></tr><tr><td>エ 申請額</td><td>120 千円</td></tr><tr><td colspan="2">※ 1台当たりの借上料（税抜き）の1/2とし、1台につき4万円を上限とする（1,000円未満は切り捨て）</td></tr></table>	① 企画・プロモーション経費への支援	200 千円	② 貸切バス、乗合タクシー等の借上料への支援	要綱を確認し、催行人数に応じた金額としてください。	ア 秋田県内事業者名	： (株)秋田交通	イ 1台当たりの貸切バス等借上料	： 100 千円	ウ 催行1回当たりの貸切バス等借上台数	： 1 台	エ 申請額	120 千円	※ 1台当たりの借上料（税抜き）の1/2とし、1台につき4万円を上限とする（1,000円未満は切り捨て）	
① 企画・プロモーション経費への支援	200 千円															
② 貸切バス、乗合タクシー等の借上料への支援	要綱を確認し、催行人数に応じた金額としてください。															
ア 秋田県内事業者名	： (株)秋田交通															
イ 1台当たりの貸切バス等借上料	： 100 千円															
ウ 催行1回当たりの貸切バス等借上台数	： 1 台															
エ 申請額	120 千円															
※ 1台当たりの借上料（税抜き）の1/2とし、1台につき4万円を上限とする（1,000円未満は切り捨て）																
7	交付申請額	300 千円														
8	担当者連絡先	担当者名：交通政策課 秋田 花子 電話番号：018-860-1282 E-mail：koutsuuseisakuka@pref.akia.lg.jp														

予定されている催行回数及び送客人数を記載してください。

要綱を確認し、該当する交付額に○を付けてください。

要綱を確認し、催行人数に応じた金額としてください。

イ（1台当たり借上料）／2×1回当たりの借上台数×催行回数

※ 旅行行程表や企画書を添付してください。

交付額A及びBについては、上限額は商品1件につき、30万円とし、催行人数が100名以上の場合は、商品1件につき、50万円とします。また、交付額Cについては、上限額は商品1件につき、50万円とします。

赤字部分が申請者記入項目です

旅行催行後、必要書類が揃い次第、速やかに報告をしてください。

(様式第3号)

大館能代空港旅行商品造成支援事業 実績報告書

令和 5 年 7 月 1 日

大館能代空港利用促進協議会

会長 福原 淳 嗣 あて

申請者 住 所 秋田市山王3丁目1-1

商号・名称 (株)秋田旅行

代表者職・氏名 代表取締役 秋田 太郎

事業者登録番号 観光庁長官登録旅行業第99999号

電話番号 018-860-1282

様式第2号で事務局が承認した日付を記載してください。

令和 5 年 4 月 1 日付けで承認された大館能代空港旅行商品造成支援事業を実施したので、関係書類を添えて次のとおり実績を報告します。

1	旅行商品の名称	グリーンシーズン到来！北東北周遊5日間		
2	催行時期	令和 5 年 6 月 1 日 ~ 令和 5 年 6 月 17 日		
3	催行回数	1	← 実際に催行した回数と送客した人数を記載してください。	回
4	送客人数	20	事務局から承認された内容を記載してください。どの助成額で承認されたかについても記載してください。	
5	周知方法	新聞広告、旅行パンフレット、DM		
6	承認された支援内容	交付額	①企画・プロモーション経費への支援	200 千円
		A	②貸切バス等の借上料への支援	120 千円
7 実 績	① 企画・プロモーション経費		75	千円
	② 貸切バス、乗合タクシー等	実際に送客した人数に基づいて、要綱から該当する金額を記載してください。申請時よりも送客が多かった場合については、承認額が上限となります。		
	ア 秋田県内事業者名	: (株)秋田交通		
	イ 1台当たりの貸切バス等借上料	:	100	千円
	ウ 催行1回当たりの貸切バス等借上台数	:	1	台
	エ 実績額	:	40	千円
※1台当たりの借上料(税抜き)の1/2とし、1台につき4万円を上限とする(1,000円未満は切り捨て)				
8	交付申請額	115	← 交付額A及びBについては、上限額は商品1件につき、30万円とし、催行人数が100名以上の場合は、商品1件につき、50万円とします。また、交付額Cについては、上限額は商品1件につき、50万円とします。	
9	担当者連絡先	担当者名: 交通政策課 秋田 花子 電話番号: 018-860-1282 E-mail: koutsuuseisakuka@pref.akia.lg.jp		

※ 催行実績が分かる書類を添付してください。

当協議会から支援を受けていることが分かる広告媒体等及びバス会社からの請求書、催行人数が分かる書類を報告書に添付してください。

赤字部分が申請者記入項目です

(様式第5号)

交付金請求書

令和 5 年 8 月 1 日

大館能代空港利用促進協議会

会 長 福 原 淳 嗣 あて

請求者 住 所 秋田市山王3丁目1-1

商 号 ・ 名 称 (株)秋田旅行

代表者職・氏名 代表取締役 秋田 太郎

事業者登録番号 観光庁長官登録旅行業第99999号

電 話 番 号 018-860-1282

様式第4号で事務局が確定した金額を記載してください。

次のとおり請求します。

請求金額

¥ 115,000

様式第4号で事務局が交付額を確定した日付を記載してください。(様式第2号の承認日ではありませんので、ご注意ください。)

旅行商品の名称: グリーンシーズン到来!北東北周遊5日間

(令和 5 年 7 月 30 日付け交付額確定通知書による交付金)

支払方法

口座振替払

口座振替払の
振込銀行及び口座番号

秋田 銀行

秋田 支店

当座

普通

別段

1 1 1 1 1 1 1

(ふりがな)

口座名義

か) あきたりょうこう

ふりがなも必ず記載してください。

(株)秋田旅行

摘 要

本件の責任者: 交通政策課 課長 秋田 次郎

本件の担当者: 交通政策課 秋田 花子

本件の連絡先: 電話番号: 018-860-1282

メールアドレス: koutsuuseisakuka@pref.akia.lg.jp

摘要欄も必ずご記載ください。